

## ◆2009年『世界医学検査デー』公開講演会 終了◆

好評、花粉吸着マスク配布!

教育研修部長 橋内健一

4月15日『世界医学検査デー』に呼応して一般市民を対象に公開講演会を毎年開催してきました。

今年は「本当に知っていますか?花粉アレルギー」をテーマに、4月18日(土)午後2時から札幌医学技術福祉専門学校講堂にて開催しました。

はじめに札幌医科大学耳鼻咽喉科准教授の白崎英明先生に、花粉症の主な症状、検査から診断、そして治療と北海道の花粉症について講演していただきました。花粉症対策の重要なこととして花粉症の原因となる植物やその飛散時期を知ることが必要であること、また、白樺花粉症の患者さんは口腔アレルギー症候群を合併しやすいということで、その原因となる果物にはリンゴ、サクランボ、モモといったバラ科の果物

やキウイ、メロンがあるとお話を受講者の皆さんも真剣に耳を傾けていました。

お二人目の講演ではSTV どさんこワイドのお天気コーナーでお馴染みの北原宏之さん(日本気象協会北海道支社)に講演していただきました。毎年花粉情報が発信されるまでのしくみやその入手方法、花粉が飛散しやすい気象状況などについて話していただきました。中でも、天気や気温の急激な変化が人体に影響し体調を崩したり、持病が悪化するのを気象病といい、花粉症もその中の一つということが、今までに知り得なかったことでしたので、非常に興味深いお話でした。

北海道においては4月下旬頃より白樺花粉が飛散しはじめることで、花粉症の人にとっては悩まされる季節ですが、桜の開花などこれからの北海道はさらに良い季節となります。花粉症対策をしっかりと余暇や観光に楽しんでいただきたいと思います。



講演会当日、北海道新聞社の取材があり、翌4月19日(日)北海道新聞朝刊札幌圏ページに講演会の記事が掲載されました。

### — 表彰受賞者のご紹介 —

#### 【北臨技関連】

#### ◆北臨技貢献賞 大櫛美津雄 氏(空知地区会)

平成19年に新設された北臨技貢献賞(技師会活動において多大な功績があった者)の第1回受賞者に、空知地区会から推薦のあった大櫛美津雄氏を決定しました。

大櫛氏は平成4年~13年まで10年の長きに亘って北臨技学童心電図検診事業に従事された功績が多岐にわたりました。尚、表彰式は10月に函館で開催される北海道医学検査学会で執り行います。

#### 【他団体関連】

#### ◆日臨技学会奨励賞

柿原千晴 氏(北海道社会事業協会富良野病院)

前年の日本医学検査学会で発表された演題の中で優秀なものが表彰されます。今回は北海道で開催した第57回学会演題が対象。

#### ◆「サクラ病理技術賞」特別賞

北海道臨床衛生検査技師会 形態部門

病理診断分野における技術の発展や意欲の向上を図ることを目的として新しく創設された表彰です。北臨技講習会「病理技術者の匠」の継続開催等が評価され、北臨技形態部門が受賞しました。

### ●第150回北臨技講習会案内

第150回講習会は昨年度開催した心エコーの実技講習会と同様の講習会を行います。昨年度の講習会実技編は一人一人の参加者に探触子を長く持って頂けるよう人数を制限させて頂きました。しかしながら大変多くの参加希望があり、残念ながら受講頂けなかった方が多数いらっしゃいました。そういう経緯もあり、再度ほぼ同じ講師の方々を依頼し、日曜日を午前と午後の部に分けて、昨年度の倍の人数に対応させて頂きます。心エコーにおいてはきちんとした断層像が正確な計測値を生み臨床での病態診断に繋がります。新たに心エコーを始められた会員の方や初心に戻って学びたい皆様の参加をお待ちしております。

日時:平成21年5月31日(日) 午前・午後の2部

会場:市立札幌病院 2F講堂

受講料:5,000円

※午前の部、午後の部、各定員30名 申込5/15迄

#### ■訃報

新居正一氏(市立三笠総合病院) 4月16日逝去されました  
謹んでご冥福をお祈り申し上げます